

公表するシラバス

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	サービス提供の基本的な考え方
○	2 国が定める標準カリキュラム上の科目名	サビ管：同上
		児発管：支援提供の基本的な考え方
	3 関連する研修目標	①本人主体の支援方法を理解すること
○	4 担当講師名	富田 政義
○	5 担当講師略歴	別紙8 参照
○	6 時間数	60分
○	7 到達目標	サービス提供の基本的な考え方として、利用者主体の視点、自立支援の視点、エンパワメントの視点、ICFの視点、現実的な支援計画に基づくサービス提供、連携の必要性等について理解する
○	8 教科の概要	担当講師から講義を行っていただき、上記の到達目標に関連した講義を行っていただく。
○	9 授業方法	動画による講義
○	10 授業計画	講義 60分
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	
	13 注意事項	
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。
 複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

- ①本人主体の支援方法を理解すること
- ②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
- ③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

公表するシラバス

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	サービス提供のプロセス
○	2 国が定める標準カリキュラム上の科目名	サビ營：同上
		児発營：支援提供のプロセス
	3 関連する研修目標	②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
○	4 担当講師名	富田 政義
○	5 担当講師略歴	別紙8 参照
○	6 時間数	90分
○	7 到達目標	P D C A サイクルによるサービス内容を確認することの重要性とその方法、個別支援計画の意義を理解する。
○	8 教科の概要	担当講師から講義を行っていただき、上記の到達目標に関連した講義を行っていただく。
○	9 授業方法	動画による講義
○	10 授業計画	講義 90分
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	
	13 注意事項	
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。
 複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

- ①本人主体の支援方法を理解すること
- ②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
- ③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

公表するシラバス

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	サービス等利用計画と個別支援計画の関係
○	2 国が定める標準カリキュラム上の科目名	サビ營：同上
		児発營：障害児支援利用計画と個別支援計画の関係
	3 関連する研修目標	②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
○	4 担当講師名	富田 政義
○	5 担当講師略歴	別紙8 参照
○	6 時間数	90分
○	7 到達目標	サービス等利用計画における総合的な援助方針を導き出すプロセスを理解し、個別支援計画の出発点がサービス等、利用計画の総合的な援助方針であることを認識する。また、サービス等利用計画が生活全体の範囲に及び、個別支援計画が生活全体をイメージしながらも事業所内サービスに重点を置いた計画であることを理解する。
○	8 教科の概要	担当講師から講義を行っていただき、上記の到達目標に関連した講義を行っていただく。
○	9 授業方法	動画による講義
○	10 授業計画	【講義 90分内訳】・制度上のサービス等利用計画〔障害児支援利用計画〕と個別支援計画の理解（30分）・実務におけるサービス等利用計画〔障害児支援利用計画〕と個別支援計画の理解（30分）・ニーズを踏まえて社会モデルを考慮する「総合的な援助の方針」（30分）
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	
	13 注意事項	
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。

複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

- ①本人主体の支援方法を理解すること
- ②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
- ③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

公表するシラバス

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	サービス提供における利用者主体のアセスメント
○	2 国が定める標準カリキュラム上の科目名	サビ管：同上
		児発管：支援提供における利用者主体のアセスメント
	3 関連する研修目標	①本人主体の支援方法を理解すること
○	4 担当講師名	富田 政義
○	5 担当講師略歴	別紙8 参照
○	6 時間数	150分
○	7 到達目標	サービス提供における利用者を主体としたアセスメントの考え方やその手法について理解する。また、障がい種別や各ライフステージ、各サービスにおいて留意すべき視点について理解する。
○	8 教科の概要	担当講師から講義を行っていただき、上記の到達目標に関連した講義を行っていただく。
○	9 授業方法	動画による講義
○	10 授業計画	【講義 150分内訳】・サービス種類、概要（15分）・介護分野（30分）・生活支援分野（30分）・就労分野（30分）・児童分野（30分）・利用者主体のアセスメント（15分）
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	
	13 注意事項	
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。
 複数ある場合は、より関連の強い目標の一つ記載すること。

- ①本人主体の支援方法を理解すること
- ②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
- ③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

公表するシラバス

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	個別支援計画作成のポイントと作成手順
○	2 国が定める標準カリキュラム上の科目名	同上
	3 関連する研修目標	①本人主体の支援方法を理解すること
○	4 担当講師名	富田 政義
○	5 担当講師略歴	別紙8 参照
○	6 時間数	60分
○	7 到達目標	個別支援計画の作成におけるポイントと手順についての事例等を活用し、作成の視点がリスクマネジメントのみに陥らないように、エンパワメントの視点やストレングスの活用について理解するとともに、作成の手順を習得する。
○	8 教科の概要	担当講師から講義を行っていただき、上記の到達目標に関連した講義を行っていただく。
○	9 授業方法	動画による講義
○	10 授業計画	講義 60分
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	
	13 注意事項	
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。
 複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

- ①本人主体の支援方法を理解すること
- ②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
- ③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

公表するシラバス

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	個別支援計画の作成
○	2 国が定める標準カリキュラム上の科目名	同上
	3 関連する研修目標	②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
○	4 担当講師名	富田 政義
○	5 担当講師略歴	別紙8 参照
○	6 時間数	315分
○	7 到達目標	モデル事例を活用したグループワークにより、サービス等利用計画に示される総合的な援助方針、長期目標及び短期目標を踏まえて、個別支援計画の支援内容、担当者、連携の頻度等について検討する。それに基づき、支援目標、支援内容を設定し、個別支援計画を作成する。
○	8 教科の概要	モデル事例に基づいてグループワークを活用し、個別支援計画を作成していく。
○	9 授業方法	演習
○	10 授業計画	演習 315分
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	
	13 注意事項	
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。
 複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

- ①本人主体の支援方法を理解すること
- ②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
- ③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

公表するシラバス

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	個別支援計画の実施状況の把握（モニタリング）及び記録方法
○	2 国が定める標準カリキュラム上の科目名	同上
	3 関連する研修目標	②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
○	4 担当講師名	富田 政義
○	5 担当講師略歴	別紙 8 参照
○	6 時間数	180 分
○	7 到達目標	モデル事例を活用したグループワークにより、事業者が提供している支援のモニタリングについて、サービス等利用計画との連動性を念頭に置きながら、視点・目的・手法等を理解する。
○	8 教科の概要	モデル事例に基づいてグループワークを活用し、モニタリングについてその視点・目的・手法を理解する。
○	9 授業方法	演習
○	10 授業計画	演習 180 分
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	
	13 注意事項	
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。

複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

- ①本人主体の支援方法を理解すること
- ②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
- ③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること